

平成28年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	中堅後期研修
担当科目名	障害児保育（発達障害の理解・統合保育）
担当講師名	平岩ふみよ
講義のあらまし	<p>障害のある子どものいる保育は、障害のある子どものために何か特別にしないではいけない保育ではありません。「障害のある子どもが仲間にいることが当たり前で、みんなでいろいろと経験し分かり合っていく」保育です。</p> <p>保育者には、専門的な知識に裏付けられた豊かな「関わり力」が求められます。</p> <p>「絵カード」や「スケジュール表」が有効と知ると、すぐ使うのではなくその子に伝わりやすい方法を、いつも子供の側に立って支援できる保育者でありたいです。</p>
持ち物・服装等注意点	筆記具
受講に際しての注意点 ・事前準備等	

平成28年度愛知県現任保育士研修シラバス

※担当研修名	中堅後期保育士研修
※担当科目名	保育の原理（保育所の社会的責任）
※担当講師名	矢藤誠慈郎
※講義のあらまし （200字程度）	本講義では、「保育所保育指針」第1章「総則」をふまえ、①保育指針の法的意義を確認し、②保育所の役割について検討し、③保育の原理について、養護と教育が一体的に展開される保育の特質を踏まえて、その目標、方法、環境について考え、④保育所の社会的責任について人権、説明責任、個人情報保護等の点から検討する。また、⑤保育の意義を踏まえて、質の向上のための方策について考える。
持ち物・服装等注意点	特になし。
受講に際しての注意点・事前準備等	特になし。

平成28年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	中堅後期研修
担当科目名	乳児保育
担当講師名	鈴木方子
講義のあらまし	<p>現代社会において、乳児保育の果たす役割は大変重要である。</p> <p>この講義では子ども、保護者、職員それぞれの視点から課題を取り上げ受講者とともに考えていく。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 乳児保育における環境構成(2) 個々の発達をふまえた保育実践(3) 保護者の支援
持ち物・服装等注意点	特にありません
受講に際しての注意点 ・事前準備等	特にありません。

平成28年度愛知県現任保育士研修シラバス

※担当研修名	中堅後期研修
※担当科目名	指導計画【演習(1)・(2)・(3)】
※担当講師名	後藤直美 西川由美子 野田美樹
※講義のあらまし (200字程度)	保育課程(教育課程)を具体的に示す指導計画の在り方について解説します。また、指導計画の種類や種類に応じた留意点について学びます。指導計画における「ねらい」「内容」「環境の構成」「保育者の援助・留意点」「評価・反省」について、グループに分かれて演習を行い、保育実践により生かすことのできる指導計画の作成について追求します。
持ち物・服装等注意点	受講者が勤務する園で担当している年齢の7月の指導計画を1部持参する
受講に際しての注意点・事前準備等	10月の指導計画をグループで立案する

平成28年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	中堅後期保育士研修
担当科目名	子どもの発達と子ども理解 援助の視点・方法
担当講師名	岸本 美紀
講義のあらまし	<p>本講義では、1限目に子どもの発達について確認を行う。「保育所保育指針」第2章子どもの発達をもとに、大まかな発達の道筋やキーワードの復習をする。そして、事例を通して、実際の子どもの姿につなげて理解することを試みる。</p> <p>2限目では、子どもの発達の多様性や個と集団の関係等を踏まえた援助について、視聴覚教材の利用と少人数のワークを通して考えていく。</p>
持ち物・服装等注意点	特になし
受講に際しての注意点・事前準備等	特になし

平成28年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	中堅後期保育士研修
担当科目名	保育者論 保育士の役割
担当講師名	林 陽子
講義のあらまし	<p>●講義のあらまし 本講義の目的は以下の3点である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保育者の役割と倫理について再確認すること ②保育者の専門性について考察すること ③保育者の協働について理解すること <p>この目的を達成するために以下の内容を、受講生の相互交流を通して学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保育所の社会的役割と保育者 ②保育士倫理綱領（全国社会福祉協議会）の今日的意義 ③養護と教育の一体的実践と保育者の専門性 ④乳幼児の遊びと保育者の専門性 ⑤専門的知識・技術・判断とは ⑥保護者支援にかかわる協働 ⑦専門機関との協働 ⑧家庭的保育者等との協働
持ち物・服装等注意点	通常の筆記具のほか、サインペン（黒または青）を持参してください。
受講に際しての注意点・事前準備等	特になし

平成28年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	中堅後期研修
担当科目名	子どもの発達と子ども理解（援助の視点・方法）
担当講師名	服部 次郎（椙山女学園大学）
講義のあらまし	<p>2回という枠組みの中での研修ですので、取り上げる話題をしぼり、第1回目では、子ども、特に、乳・幼児期の子どもの発達の特徴についてお話いたします。</p> <p>次に、その特徴を念頭において、どのような理解の仕方をするか、子ども理解が進めやすいか学びます。</p> <p>第2回目では、事例を取り上げ、具体的援助について検討いたします。短時間でも、可能な限りグループ活動を実施したいと考えています。</p>
持ち物・服装等注意点	特にありません
受講に際しての注意点 ・事前準備等	特にありません。